

# 寺社Now

www.jisya-now.com

創刊号Vol.01 2014.11

お寺、神社向け情報誌

創刊

インタビュー

自民党観光立国調査会

山本幸三 会長

全日本仏教青年会

伊東政浩 理事長

チャレンジ特集

星田神社 / 星田妙見宮

うちのお宝

弓削神社 / 大澤山 久安寺

街の声を聞く

寺社に一言 これが言いたい!!

## 藩架山 現光寺

阪神・淡路大震災から約20年、がれきの海と化した当時を語る

巻頭特集

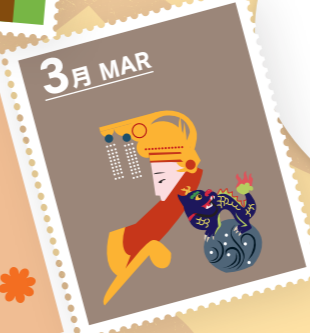
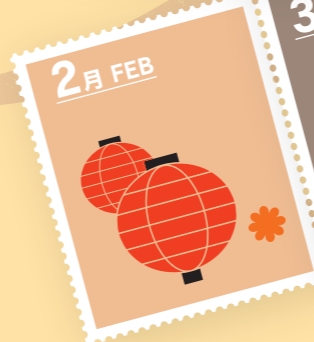
寺社Now Vol.01 2014.11

【発行】一般社団法人 全国寺社観光協会 事務局

〒530-0044 大阪市北区東天満1-11-13 AXIS南森町ビル 1103 TEL (06) 6360-9838 FAX (06) 6360-9818

## Time for Taiwan

思い立ったが台湾吉日



一年で一番フルーツの種類が豊富な季節。ジューシーなトロピカルフルーツが楽しめます。



日本よりもひと足早く春が訪れ、桜の季節を迎えます。

旅行なら台湾でしょ! いざ台湾楽しみ隊♪



旧暦5月5日の端午節を過ぎると夏の季節が到来。海開きも始まります。

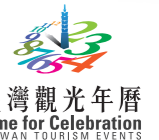
11月に入ると暑さが和らぎ、穏やかな気候が続きます。



Taiwan THE HEART OF ASIA

台湾観光局

http://jp.taiwan.net.tw/



臺灣觀光年曆 Time for Celebration TAIWAN TOURISM EVENTS

台湾観光協会 ●東京事務所 〒105-0003 東京都港区西新橋1-5-8 川手ビル3階 TEL.03-3501-3591 FAX.03-3501-3586 ●大阪事務所 〒530-0047 大阪市北区西天満4-14-3 リゾートトラスト御堂筋ビル6階 TEL.06-6316-7491 FAX 06-6316-7398

# 寺社Now CONTENTS



03 巻頭特集

阪神・淡路大震災から約20年、がれきの海と化した当時を語る

# 藩架山 現光寺

05 チャレンジ特集

仕事を辞め、数十年がかりで再建に取り組んだ宮司の軌跡

## 七夕伝説の里で荒廃した神社復興 星田神社／星田妙見宮

07 スペシャルインタビュー

自民党観光立国調査会

## 山本幸三 会長

09 スペシャルインタビュー

全日本仏教青年会

## 伊東政浩 理事長

11 行政情報

・邦人外国人1千万人突破  
・免税対象全品目に拡大

13 秋の飛鳥路を行く

15 うちのお宝

・弓削神社  
・大澤山久安寺

17 トレンドNOW

18 街の声を聞く  
寺社に一言これが言いたい!!

## 加入メリットが充実

### JCHA 会員になるメリット 1 経営セミナー、研修会

経営者セミナーや研修会などの勉強する機会があり、他のホテルの経営者、幹部と情報の意見交換ができます。



### JCHA 会員になるメリット 2 JCHA 独自の無料予約サイトが 利用可能になります。

多くの官公庁、JNTO などの公的機関にリンクされている連盟のホームページにホテルのページが作成され、国内外に発信されます。



### JCHA 会員になるメリット 3 インバウンド(外客誘致)の推進

当連盟では業界に先駆けてインバウンド活動に取り組んでいます。多くの会員ホテルで外国人観光客の宿泊数が増えています。ホームページも和・英・韓・中簡・中繁の5言語により無料作成を進めています。国内外の商談会にも参加できます。最近外客の予約数が増えています。



### JCHA 会員になるメリット 4 経営に役立つ情報の提供

JCHA 独自の全国規模の調査をしています。ホテル経営者こそが実践者であり最高の指導者であることから、会員同士がお互いから学び合うことを運営の基本にしています。



### JCHA 会員になるメリット 5 全国の会員ホテル様と 交流ができます

メーリングリスト、ブログなどを使用して多くの会員に疑問を投げかけたり、情報を受信したりでき、全国の会員ホテルと交流ができます。



### JCHA 会員になるメリット 6 後継者育成塾「青年塾」

後継者の育成の場とした「青年塾」に参加することにより、同世代の次期経営者及び幹部候補生の育成ができます。



### JCHA 会員になるメリット 7 顧問弁護士による講習会、相談

今、貴方のホテルではトラブルなどで困ってはいませんか? ホテル経営に必要な法務基礎知識や宿泊予約取引の勉強、そしてお客様とのトラブル等についても直接相談できるよう、三浦雅生弁護士と顧問契約を結んでいます。会員はEメール及びFAXの相談は無料で対応しています。



### JCHA 会員になるメリット 8 各支部の活動に参加できます

全国8支部のいずれかに属することでそれぞれの地域に根ざした特徴ある活動に参加することができます。



### JCHA 会員になるメリット 9 様々な企業との提携が可能に

観光庁所管の連盟は、行政とのパイプを強く持っているため関連団体、参加企業との提携、効果的な交流が出来る、ステイタスも信用も上がり、チェーンホテル以上のパワーが得られ、多くの企業との提携により単独以上の有利な条件で交渉できます。



### JCHA 会員になるメリット 10 ホテル見学ができる

ホテル見学のバスツアーがあり、今旬のホテルの見学ができ、ホテル経営の勉強ができます。



### JCHA 会員になるメリット 11 NHK放送受信料がさらに おトクになります!

NHKの放送受信料をJCHAを通じて適正な契約件数でお支払いになれば、事業所割引(50%)に加えて、さらにJCHAによる負担(13%)があり、合計63%のご負担減となります。下記データをダウンロードしていただきますと、放送受信料を計算できます。



### JCHA 会員になるメリット 12 会員ホテルの広告・宣伝

以下の広告・宣伝ができます。  
・ポケット版会員名簿を観光庁をはじめ各企業宛てに配布。  
・英語版JCHAホームページや英語版会員名簿に掲載。  
・日本能率協会等のビジネス手帳に無料掲載



泊まりたい、そんなホテルに出会えます。



<http://www.jcha.or.jp>

JCHAとは、一般社団法人全日本シティホテル連盟の略称です。JCHA及び加盟ホテルは、健全、快適で効率的なサービスをそれぞれに相応する料金で提供する全国の優れたホテルで構成する観光庁所管の社団法人です。当連盟は、昭和46年11月15日に設立され、昭和49年10月4日に運輸省(現在:国土交通省)の許可を受け社団法人となり、健全・快適でリーズナブルな料金で提供するホテルの施設・接遇の改善を図り、内外旅行者の利便の推進、わが国観光事業の発展と国際親善に寄与することを目的としております。

一般社団法人 全日本シティホテル連盟  
〒141-0031 東京都品川区西五反田2-12-19 五反田NNビル2F  
電話 03-6672-6960 FAX 03-6672-6966



# ま せ が き ざ ん げ ん こ う じ 藩架山 現光寺

源氏物語ゆかりの寺として知られる神戸市須磨区の「藩架山現光寺」(浄土真宗本願寺派)。須磨に流された光源氏のわび住まいが、現光寺の辺りを舞台にしているとき、別名「源氏寺」とも呼ばれる。俳聖、松尾芭蕉もこの寺を訪れて境内の庵に宿を取っており、境内には芭蕉の句碑が建つ。隅々まで手入れが行き届いた庭は、さりげなく咲く季節の花が愛らしい。総ヒノキ造りの荘厳な



松尾芭蕉の句碑が建つ風情のある境内



震災からの復興の思いが込められた本堂

のは必至で、片岡住職は「お寺自身も身ぐるみはがさなければ、みんなついて来てくれない」と私財をすべて投じ、本山から借金もした。

檀家の中に資産家の男性がおり、最初に寄付のお願いをしようとして決めていたのだが、再建話が動き出した時、この男性は体調悪化で入院していた。片岡住職と万里子さんは病床を見舞ったものの、とても寄付の話は切り出せず、躊躇しているうち男性は亡くなってしまった。ショックを受けている片岡住職の元に、男性の弁護士から連絡が入る。「遺言状がありました。現光寺に遺産2000万円を寄付します」。何も言えなかったのに、互いの気持ちは通じ合っていた。「必ず再建できる、絶対にしてみせると思いました」と片岡住職は当時の心境を語る。寄

## 阪神・淡路大震災で 大半の建物が倒壊

1995年1月17日早朝、庫裡で寝ていた片岡御冬住職(79)は、地底から突き上げられるような不自然な振動で目が覚めた。兵庫県南部を襲ったマグニチュード7.3の阪神・淡路大震災である。衝撃で壁から外れた階段をこわごわ上り、2階にいる娘たちの無事を確認。外に出るとガスの臭いが漂っていた。江戸時代に建てられた築約25



阪神・淡路大震災で完全に倒壊した本堂



神戸市須磨区須磨寺町1丁目-1-6

0年の本堂は完全に倒壊し、片岡住職は「南側に崩れたのですが、北側だったら庫裡が押しつぶされて私も助からなかったでしょう」と話す。3カ月前に完成したばかりの鐘楼も山門も倒壊し、境内はがれきの海と化していた。

近くの学校の体育館に1カ月ほど避難した後、片岡住職一家は傾いた庫裡に戻ることにした。何とか使えそうなひと部屋が生活の場となったが、壊れた家は冷え込みが激しく、一台の灯油ストーブの周りにみんなが集まって震えながら日々を過ごした。大震災の被災地域の中でも、現光寺のある旧須磨村一帯は特に被害が甚大で、住職の妻、万里子さん(70)は「須磨ほどいい所はない。風光明媚で気候は穏やかで災害もないって言うていたら、大震災に見舞われました」と振り返る。

### 1年かかった 手作業のがれき撤去

僧侶としての務めがある片岡住職に代わって、境内のがれき撤去は万里子さんが中心になった。できるだけ仏具を拾いたい

### 檀家の男性の 遺言状に救われた

被災から数年経つと、檀家の間から「現光寺を建て直そう」という声が上がりが始まる。ほとんどすべての建物が壊れたので、再建は億単位の費用がかかる大事業だった。檀家に寄付を募る



片岡御冬住職

付額は1口60万円とし、片岡住職自ら檀家に足を運んでお願いした。「被災した方も多くおられたのに、協力して下さいました。文句ひとつ言われることもなく、本当に感謝しています」

### 感無量の 再建落慶法要

阪神・淡路大震災から7年半後の2002年10月13日、現光寺の再建落慶法要が執り行われた。「これに勝る喜びはなく、感無量でした」と片岡住職と万里子さんは口をそろえる。鉄筋コンクリートで建て直すのではなく、木造にこだわった。木造の建造物はきちんと修理を重ねれば、何百年でも使えるからだという。大震災から立ち直り、また、何百年後まで歴史を刻んでいきたい――。輝く本堂にはそんな思いが込められている。



源氏物語ゆかりの寺で知られる「現光寺」

# 星田神社 星田妙見宮

仕事を辞め、数十年がかりで再建に取り組んだ宮司の軌跡

## 七夕伝説の里で荒廃した神社復興

七夕伝説の里、大阪府交野市で、星にちなんだ祭り知られる星田神社は、1996年に新しい宮司、佐々木久裕さん(62)を迎えるまで荒れ放題の社だった。佐々木さんは、氏子らの協力を得て傷みが激しい境内を修繕し、途絶えていた祭りを復活さ

せた。今、星田神社は、朝はラジオ体操の会場に、昼は子どもたちの遊び場となり、初詣には朝から夕方まで「1時間待つても拜めない」という長い行列ができるほど、地域で愛される存在となっている。



星田神社：大阪府交野市星田2丁目5-14  
星田妙見宮：同市星田9丁目60-1



宮司と氏子が団結し、荒れ放題から復興した星田神社



「手作りの鳥居です」と話す佐々木宮司

佐々木さんと星田神社の出合いは、40年以上前にさかのぼる。実家で江戸時代、明治時代の先祖が書いた古文書を偶然、発見した。古文書からは交野の妙見山にある星田妙見宮の神様、妙見様を信仰していたことが分かった。星田妙見宮は山のふもとにある星田神社の境外社で、平安時代、弘法大師が交野に来て秘法を唱えたと天上から星が降ってきたことから信仰の対象となった地である。佐々木さんは興味を湧いて星田神社と星田妙見宮に足を運んだのだが、そこで、想像もしていなかった悲惨な姿に出迎えられた。いずれもうっそうと木が生い茂り、草はぼうぼう、塀は傾き、ほこりまみれの社にはクモの巣が張っていた。「俺はゴミと土砂に埋まって水も枯れ果て、まさに打ち捨てられた状態でした」と佐々木さんは振り返る。しばらく境内に座って考え込み、「これでは神様に申し訳がない。神社を復興させよう」と決意する。

当時の宮司は高齢で、修繕しようにも神社の運営資金もなく、困っている状態だった。当時、佐々木さんは、オフィス用コンピュータのシステム設計と販売を自営で手掛けていた。仕事が終わった後、懐中電灯と大工道具を持って神社に現れ、こ

つこつと自力で社の修繕を始めた。山中にある星田妙見宮は街灯もなく真つ暗闇で、タヌキが道案内してくれたという。仕事と神社の修繕という二足のわらじを履いて2年ほどした頃、「本気で取り組まなければ神社の復興はできない」と思うに至った。妻に「半年ほど収入がなくなってもいいか？」と聞くと、妻は「お父さんは言い出したらさかないから」と苦笑した。

きっぱり仕事を辞めてからは、笛と箏を習い、各地の神社で祭りの手伝いや演奏をして日銭を稼ぐ「さちさちの生活」(佐々木さん談)を続けながら、神職の資格を取るべく勉強。神社本庁の試験



妙見山の山頂にある星田妙見宮の拝殿

を受けて、徐々に階位を上げていった。境内の立て直しは掃除と修繕に明け暮れたが、神社の会計に貯蓄はなく費用は自分の持ち出し。こんな「下積み生活」をして13年経った時、80歳を過ぎていた宮司が引退し、佐々木さんがその座を引き継ぐことになる。佐々木さんの地道な努力をずっと見てきた氏子らは「後任は佐々木さんしかいない」と歓迎してくれた。

宮司になった佐々木さんは、長年、温めてきた構想の実現に乗り出す。忘れ去られていた祭りの復活である。宮司になった翌年、年の初めに1年の幸せを願う「妙見宮星祭」を70年ぶりに催し、夏にはこれまで何十年も途絶えていた「七夕祭」を実施。夜店の並ぶカラオケ大会になっていた「星降り祭」は、神楽奉納

## 社の再建とともに途絶えていた祭りも復活



星田妙見宮からの眺望。晴れた日は瀬戸大橋まで見渡せる。

や祈禱などを行い、星の降臨伝説にちなむ祭りに衣替えした。祭りの復活には、佐々木さんの熱意に打たれた氏子らも全面協力。こうした活動を通じ、星田神社を宮司と氏子の「手作り」で再建する流れが出来上がった。境内の鳥居、絵馬掛け、提灯棚などは、「私と氏子総代らが作ったんですよ」と佐々木さん。星田妙

見宮は山頂の拝殿のすぐ側まで、地元の人たちによって参道はいつも掃除が行き届き、LEDを使った街灯も「手作り」だという。2年後に創建1200年を迎える星田妙見宮。今から奉賛歌を作ったり、楽しく準備が進んでいる。

自民党観光立国調査会長

# 山本幸三

KOZO YAMAMOTO  
SPECIAL INTERVIEW 001

自民党が2013年1月に設置した「観光立国調査会」。山本幸三衆院議員は、米国コーネル大経営大学院への留学、同ハーバード大国際問題研究所の客員研究員などの海外経験で身に着けた国際感覚を買われ会長に就任。観光立国日本を目指す思いを聞いた。  
(聞き手 寺社Now編集長・和泉かよ子)

## 神社仏閣は海外に向け 体系的情報発信が必要

**和泉** 日本が人口減少社会に転じる中、観光産業にとって外国からの旅行者を増やすことが重要な課題です。これまでの政府の取り組みをどう評価しますか。

**山本** 昨年は史上初めて外国からの旅行者が年間1000万人を突破しました。各省庁を説得し、調整して進めてきた政権の政策方針に、大きな手応えを感じています。

### ASEANの 経済発展に期待

**山本** 一つはビザを免除・緩和

する対象国を広げたことが大きいと思います。日本への入国が「狭き門」ではどうにもならない。治安の悪化などを心配する外務省、法務省、警察庁と話し合い、まず韓国、台湾の東アジアから、次にASEAN(東南アジア諸国連合)の国々で緩和を進めています。タイとマレーシアは既に効果が出ていますし、ベトナム、フィリピン、インドネシアはこれからでしょう。ASEANは経済発展の最中にあり、一昔前の東南アジアのイメージで見えてはいけません。

**山本** 体系的な情報発信が不可欠です。どんな素晴らしい神社仏閣でも、存在を外国の人に知ってもらわなければ来てくれません。日本の神社の魅力を体系化して、各国の言語に訳しインターネットで海外に発信する必要がありますでしょう。「これを見たら日本の神社のことはだいたい全部、分かる」と思ってもらえるような。

### 個人旅行の増加は 寺社に新たな可能性

**和泉** 観光立国調査会は提言の中で「文化遺産を観光資源として積極的に活用する」と述べていますが、神社仏閣を外国人観光客にもっと生かすにはどうすればいいでしょうか。



みのある「体験型」のツアーを企画すれば、外国でまだ知られていない日本の魅力をもっと広めることができると思います。

### 地方の観光戦略は 地方空港の活性化から

**和泉** 規模の小さい寺社への観光に代表されるように、地方の観光戦略に具体的な政策案はありますか。

**山本** 地方空港の活性化を進めたいです。今の外国人旅行者は東京や大阪の空港から入国するのが一般的で、そこから地方に行くのは時間もお金もかかります。地方空港の着陸料を無料化もしくは大幅に減額し、海外から直接、地方空港に乗り入れてもらえないかと思っています。地方には面白いお祭りもあるし美しい景色もある。神社仏閣を楽しみつつリゾート気分も味わえます。ホテルが足りなければお寺や神社に宿泊してもらってもいいのでは。

着陸料無料化や減額は財政負担が発生するので、財務当局との話し合いが必要です。日本はまだまだ観光関係の予算が少ないんです。お隣の韓国と違って比べものになりません。我々は予算の増増を要求して頑張っていくべきです。

性を秘めています。

先日、テレビで、鎌倉の大仏を拝んでいるミヤンマーからの旅行者を紹介されました。ミヤンマーでは建物の外にある大仏が珍しいのだそうで、お土産に大仏のミニチュアを50個ぐらい買っているんです。「これを家に置いて拝んでいたら、また日本に来ることができる」と言っていました。ミニチュア大仏は単なるお土産じゃなくて、無病息



山本幸三プロフィール  
1948年8月8日生まれ、66歳  
1971年東京大学経済学部卒業、大蔵省(現財務省)入省  
1993年7月衆院議員初当選。経済産業副大臣、  
自民党政務調査会副会長などを歴任。  
現在6期目。福岡10区。

# 伊東政浩



SEIKOU ITO  
SPECIAL INTERVIEW 002

宗派の垣根を越えて青年僧侶が連帯し、社会奉仕活動と仏教文化活動に取り組む全日本仏教青年会。仏教界の現状と将来をどう見ているのか、同会の伊東政浩理事長に聞いた。  
(聞き手 寺社Now編集長・和泉かよ子)

## お寺がコミュニティセンターの役割を取り戻す時

**和泉** 今の仏教界にはどのような課題があるのでしょうか。

**伊東** 一つは過疎地問題です。住民が少なくて住職が生活できなくなるだけのお寺の建物があるだけで機能を果たしていない所もあります。また、少子化による人口減少はお墓の問題ももたらします。家の代が絶えてしまい、無縁仏になってしまっているのです。これにはお寺も頭を痛めています。一般的には、どうもお寺は「古い」「古い」というイメージで考えられがちで、キリスト教徒で

なくてもホテルのチャペルで結婚式を挙げる人が多いように、お寺離れ、僧侶離れが起こってしまっています。

**和泉** お寺が生き残るためにはどうすればいいとお考えですか。

**伊東** 現代のお寺は、お葬式、法事など死んだ時に関わる場所ととらえている人が多いと思います。しかし、昔は違いました。僧侶は何か悩み事があった時に相談する知識人でしたし、お寺は学問を教わったり書道や芸術を学ぶ場所であり、地域の会合を開いたりする集会的機能もありました。今はインターネットでも調べられるので、僧侶に聞く必要はないわけです。

しかし私は、お寺がかつてのような地域のコミュニティセンターとしての役割を取り戻すことが生き残りの道だと思っています。僧侶は会社勤めしているわけではないので、自分で時間を作ることができますし、お寺には本殿や客殿という人が集まることのできる場所もあります。社会貢献活動や地域の活性化の拠点として役立つポテンシャルがあるのに、利点を生かしていないお寺が多いのです。それに、人を導く立場として、僧侶の資質向上も必要です。僧侶はリーダーシップを発揮する存在感のある人間になるようもっと精進

しなくてははいけません。

お寺の経営を支えてきたのは江戸時代に出来た檀家制度です。廃仏毀釈のような仏教排除運動を乗り越え、戦後もお寺が残ったのは檀家制度があったからです。しかし、檀家のお陰で何とか経営が成り立っているお寺にしても、そこに安住しているだけではこれから先の存続は厳しいでしょう。

**和泉** お寺がどのような活動をするにしても、それは「仏教思想」に基づいているのですが、仏教思想は現代社会になじむと思えますか。

**伊東** 自己啓発セミナーなどメソッド面を鍛える講義の中身を見てみると、儒教や仏教の教えであることが多いのです。講師は「自分で考えた」と言うかもしれませんが、何千年も前から続く思想を現代風にアレンジしているだけです。たとえば、うつ病や引きこもりの人であれば、仏教の教えはそういう人々を救えますし、お寺がコミュニティセンターになることができると思います。仏教思想の根幹は「慈悲」であり、他者を認めるという考え方なので宗教戦争はありません。誰でも受け入れるので、誰でも許されるのです。

インターネットで様々な情報が簡単に入手できるようになっ

## 仏教思想はいつの時代も人間を成熟させる

一方で、自分の好きなことばかりして、平和環境など社会問題に無関心な層が増えていきます。先祖、家族を大切にしている仏教思想は、他者への思いやり、感謝の心を持つことにつながります。仏教を知れば、たとえ外国のことであっても、自分の生活と関係のない出来事であっても、無関心ではいられなくなると思えます。いつの時代でも、仏教思想はそれを学んだ人の「人間力」を上げ、内面を成熟させると言えるでしょう。

### 観光という切り口は非常に大事 外部の知恵とも コラボしたい

**和泉** 檀家をはじめとする地域の人々との関係に加え、外から訪れる人を迎える「観光資源」としてのお寺の価値をどう見ていますか。

**伊東** 憲法に政教分離が定められていること



や、カルト教団の存在もあって、お寺が何か公益性のある活動をしようにしても、行政との調整がうまくいかないことがしばしばです。宗教法人の壁のようなものがあるのです。「観光」や「文化」はその壁を乗り越える非常に大切なキーワードだと思います。お寺を訪れるきっかけは、信仰だけではありません。仏閣や仏像を芸術品として楽しみに来る人もいますし、緑豊かな境内の雰囲気を楽しむためという人もいます。どんな目的でもお寺に来てもらえれば、そこには歴史があります。観光は、お寺の物語に触れてもらう入口だと思います。

仏教界が殻の中に閉じこもっている、飛躍はないと思えます。外部から提案されたアイデアとタイアップすることで、ブレイクスルーな展開ができるのではないのでしょうか。残念ながら、仏教界自体が「お寺は素晴らしい所です。是非、来て



伊東政浩(いとう・せいこう)プロフィール  
全日本仏教青年会理事長  
日蓮宗 常照寺

1971年2月23日生まれ、43歳。立正大学仏教学部卒業。2013年6月、超宗派青年僧約3万人で組織される「全日本仏教青年会」(http://www.jyba.ne.jp/)第19期理事長に就任。青少年育成や平和運動、災害対策など伝道を通じて社会活動を積極的に行っている。「遠寿院荒行堂」第四行を成満。御祈禱を通じて人生悩み相談所としてお寺を開放している。「八光流柔術」皆伝師範、「合気武道 吳道会」を主宰する武道家で、人材育成にも尽力している。

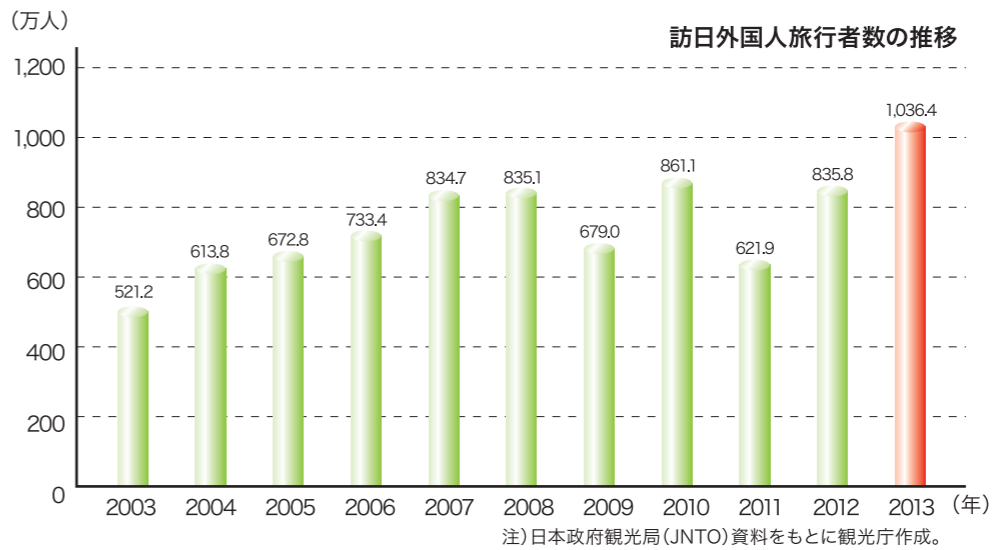
公益財団法人 国際仏教興隆協会 理事、全日本仏教会 代議員、元全国日蓮宗青年会会長

# 外国人旅行者 2013年初めて年間1000万人を突破

世界的に見ればまだ途上  
東京オリンピック開催を追い風に  
「観光立国」へ飛躍を目指す

日本への外国人旅行者は増加傾向にある。2013年は1036万人で、これまで過去最高だった2010年の861万人を上回って初めて1000万人を突破した。観光庁は2003年にビジット・ジャパン事業をスタートさせ、海外でプロモーションを実施。同年、521万人だった外国人旅行者は、リーマンショックや東日本大震災の影響で後退したこともあったが、10年でほぼ倍増した。短期的要因としては、2012年末から円安になり、割安感が出たことも増加の要因とみられる。政府は、東京オリンピックが開催される2020年に2000万人、2030年に3000万人を目指している。

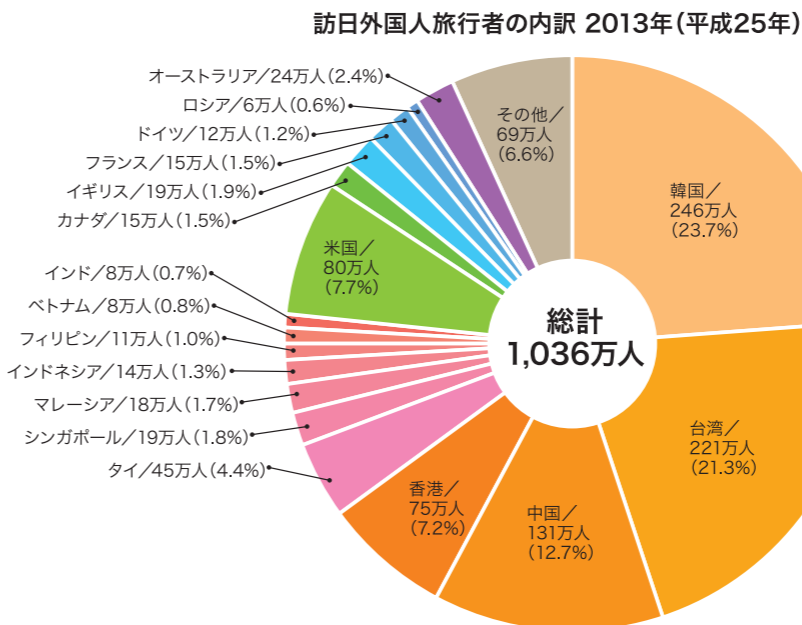
昨年の外国人旅行者の内訳を見ると、最も多いのは韓国からの旅行者で246万人(23.7%)。続いて、台湾221万人



(21.3%)▽中国131万人(12.7%)▽米国80万人(7.7%)となっている。外国人旅行者の増加に向けての取り組みとしては、ビザ要件の緩和も進められてきた。2004年4月に香港、2005年3月に韓国と台湾のビザ免除が行われた。2013年7月には、タイとマレーシアのビザを免除し、以降、この2国からの旅行者は急増した。

しかし、世界的に見れば、日本は外国人旅行者の受け入れではまだ途上国。観光白書によると、2012年のランキングでは、1位がフランスで830.2万人。次いで、米国669.7万人▽中国577.3万人▽スペイン577.0万人▽イタリア463.6万人。陸続きのヨーロッパは、近隣諸国から陸路での入国が多く、島国の日本と単純比較はできないが、飛行機と船で入国する旅行者の数でも、上位ではない。観光白書では2012年、空路と水路での外国人旅行者受け入れ数が最も多かったのはスペインの473.8万人で、2位が

米国の3810万人だった。昨年3月、政府は観光立国推進閣僚会議を立ち上げ、同6月、「観光立国実現に向けたアクションプログラム」を決定した。2020年の東京オリンピック開催を絶好の追い風とし、東京だけでなく日本全国にオリンピック効果を波及させるための戦略的展開を練っている。



## 外国人旅行者向け 消費税免税制度が改正

ショッピングツアーの  
充実で誘客

外国人旅行者を対象にした「旅行土産」の消費税免税制度が改正され、対象商品が大幅に拡大した。これまで免税品は電化製品などに限られていたが、2014年10月1日から食品などの消耗品を含む通常の生活で使う物品すべてが免税対象になった。ショッピングの充実を図ることで、外国人観光客を呼び込むの



「免税店」の許可を受け

が狙い。飲食類、薬品、化粧品などの消耗品は日本国内で使用され、海外旅行者が帰国時に持ち帰る「輸出物品」にならない可能性があることから、免税品は電化製品、衣類、かばんなどに限られてきた。しかし、お土産としてはお菓子、化粧品などの人気が高く、免税にすれば潜在的需要を掘り起こして消費の拡大が期待できる上、地方の地酒など地場産品を買ってもらうチャンスが広がることから、政府は免税品拡大に踏み切った。消耗品の免税は、1店1人当たり5000円超50万円以下の範囲を設けており、出国時に未使用かどうかをチェックする。

### 百貨店では 化粧品の売り上げ増

観光庁観光戦略課では「免税対象商品が拡大した10月以降、百貨店では化粧品の売り上げがかなり伸びた」と手応えを感じている。思ったほど伸びていないのが「食料品」。日本食は外国人にも人気だが、1店の購入金額が5000円を超えなくては免税にならないので、食料品ではまだハードルが高いとみられる。また、新たに免税店の許可を取る事業者も現在のところ大型ショッピングセンターが中心

で、同課では「地方の個人商店にまで広がるようにするのが今後の課題」と話している。

### 寺社観光産業育成と魅力発信プロジェクトチームが発足

寺社を貴重な観光資源として観光政策に生かそうと、国民一体となった「寺社観光産業育成と魅力発信プロジェクトチーム」(座長・民党観光立国調査会長、山本幸三衆院議員)が結成され、2014年9月29日、東京都千代田区永田町の衆議院第1議員会館で発会式が行われた。

山本座長をはじめ、藤野公孝会長(国際観光文化交流協会、全日本シティホテル連盟)、久保成人長官(観光庁)、松山良一理事長(日本政府観光局)、伊東政浩理事長(全日本仏教青年会)、平田益男理事長



(全国寺社観光協会)らが参加。

外国人観光客誘致に向けて諸外国への情報発信や、地域活性化策と一体となった寺社観光の育成について意見交換した。地方の小規模な寺社の中には運営が厳しく存続が危ぶまれる所もあり、日本の伝統文化の灯を絶やさないと



# 秋の飛鳥路を行く

自転車で風を切るのが心地よい季節。歴史愛好家の市民グループが奈良県の飛鳥エリアを自転車で巡る歴史探訪ツアーに同行した。寺院跡、古墳、神社、そして聖なる山——。古代人の息吹を感じる旧跡がひしめき、いつの間にか気持ちは6、7世紀にタイムスリップ。「懐かしい日本の風景」を代表するかのような田園と川のせせらぎも素晴らしく、足しげくこの地を訪れるファンがいるのも納得した。(寺社Now編集長・和泉かよ子)

備され入場料が必要だが、メンバーの一人が「いい場所があるんですよ」と遊歩道にみんなを案内。車道より少し高台の草むらに上がると、確かに石舞台古墳がぼつちり見える。無料見物の隠れ家スポットで「お徳感」に浸った。

石舞台古墳から最後の目的地、檜隈寺跡に向かう丘陵地には、目を見張るような棚田が広がる。アップダウンの激しい道は、自転車ツアー素人の私にはかなりきつく、息も絶え絶え。景色の美しさに感動するやら、しんどいやら、汗まみれで檜隈寺跡に到着した。

百済から渡来した東漢一族の氏寺だったと伝わる檜隈寺。その跡地のシンボリック存在が平安時代に建てられたという十三重石塔だ。7世紀末の瓦も出土しており、朝鮮半島の文化や技術を携えて海を渡って来た人々が、この地で蘇我氏と結び付いて影響力を持った古代のドラマが蘇る。

近鉄・飛鳥駅で自転車を返却して解散。メンバーからは「次は飛鳥寺を是非、見てくださいわ」とか「香貝山に登るのも面白いですよ」などと口々に「次回」を薦められた。飛鳥の魅力はとも1日では知り尽くせない。



AM 10:40  
畝火山口神社



AM 11:10  
畝傍山山頂

畝傍山の山頂から見える耳成山。畝傍山も耳成山も瀬戸内火山帯に属し、火山の噴火で生まれた。香具山と合わせて「大和三山」と呼ばれ、万葉集には中大兄皇子が大和三山を詠んだ歌がある。



AM 11:50  
橿原神宮を通過して明日香村へ。好天にも恵まれ、さあ、走るぞ！



PM 0:45  
亀石

日光を浴びてキラキラと光る道路脇のススキが秋の風情を醸し出す。飛鳥歴史公園とその周辺では、子どもたちが元気に遊んだり、お年寄りがお弁当を広げたりして、めいめいに休日を楽しんでいた。



PM 2:30  
石舞台古墳



麦とろは上品なだし味の

PM 1:00  
橘寺



橘寺の入り口に到着。この辺りから開けた景色が美しくなり、自転車で走るにはもってこいのエリアになる。

PM 1:20  
そろそろお腹が空いた頃に、素敵なお食事処を発見



PM 3:30 檜隈寺跡  
汗まみれでゴール！ 最後はひっそりと趣のある場所でした。



百済からやって来た渡来人たちは、この石塔にどんな思いを託したのだろうかと思像が膨らむ。

## 畝傍山からの眺望を楽しむ

橿原市の近鉄・大和八木駅前でレンタサイクルを借り、自転車でスイスイ——と思いきや、最初の目的地「畝傍山」は自転車で上れないブチ登山だった。畝傍山西側ふもとの畝火山口神社に登る山道の入り口がある。畝傍山は標高約200m、山頂までは徒歩で30分ほど。山道はリュックサックを背負った人々が列をなしており、昨今の高齢者を中心としたウォーキングの人気を実感する。畝傍山は2005年に名勝指定された大和三山の一つで、山頂からはあと二つの耳成山と香具山が見渡せる。眺望を楽しんだ後、下山して橿原神宮へ。

橿原神宮は1890年(明治23年)創建。初代天皇の神武天皇は、和歌山の熊野で道に迷っているところを八咫鳥に導かれてここにたどり着き、即位したという。八咫鳥は日本サッカー協会のシンボルマークにもなっており、境内では八咫鳥をデザインしたサッカーのお守りや絵馬も売られている。

## 絵本のような明日香村の風景

橿原市から明日香村に入ると、景色は一気にのどかな田園風景

に。山の緑を背景に民家や寺が点在し、まるで民話の絵本のよう。この日の参加者の中には、「月に1回は明日香村に来る」という女性もおり、「明日香村はほっとして心が落ち着きます。京都は洗練されているけど、人が多いでしょ？」ここは、本当にのんびり、ゆったり、日常を忘れられます」と理由を語ってくれた。

明日香村で最初に訪れたのは、亀の姿をした石の造形物「亀石」。所領の境界を示す標石だとか、亀が大量に死んだのを供養したとか、由来は諸説紛々で、造られた時期も不明。田んぼの真ん中でんと鎮座する姿がユーモラスだ。亀石から15分ほど自転車を走らせ、田んぼの中の参道を通って橘寺に到着。聖徳太子生誕の地と伝わる場所だ。高台になった橘寺からは、通称、川原寺と呼ばれる弘福寺が見える。現在のこじんまりした建物は江戸時代に建てられたもので、飛鳥時代には壮大な伽藍を誇った。川原寺の境内にお食事処を発見し、昼食タイムに。

腹ごしらえして明日香村を東に進み、日本最大の方墳(平面が四角形の古墳)、石舞台古墳へ。岩の総量は約2300トンにもなるという。この一帯は豪族、蘇我氏の拠点だったことから、蘇我馬子の墓ではないかと言われる。古墳周辺は飛鳥歴史公園として整

## 風まかせ

第1回

野田博明

## 昔人の声を聞く

旅が大好きな私はいつも御朱印帳を片手にその土地を訪れる。わが国の津々浦々には必ずと言ってよいほどに神社仏閣があり、そこで日付入りの御朱印をいただく。いわば公文書のような旅日記で、私の人生のアリバイでもある。

また神社仏閣を訪ねるにはもう一つ大きな理由がある。その場所に心と心が通じあふれる古来の伝承や人々の営みがかがわせない匂いが濃厚に立ち籠めているからだ。境内に入って、本堂に足を踏み入れると、突然、崇高な気持ちに襲われる。私はそれを遠い昔の時代からの語り懸けなのだと考えている。その言葉に耳を傾けそれを解き明かすことが楽しくて、気がつくといつも神社仏閣の空間の中にわが身を任せられている。そんな浪漫と謎に満ちた寺社巡りを私のコラムを通じて愉しんでいただくと思う。



野田博明(のだひろあき) 1951年4月24日生まれ、63歳。

- 1975年 3月 東京大学経済学部卒業
- 1975年 4月 株式会社日本興業銀行入行
- 1991年 4月 香港支店日系企業担当営業課長
- 1996年 4月 産業調査部(エネルギー・素材産業班)主任部員
- 1999年 6月 広報部長
- 2000年 9月 管理部長
- 2002年 12月 株式会社みずほコーポレート銀行人事部付審議役
- 2003年 3月 株式会社みずほホールディングス常勤監査役
- 2005年 9月 株式会社みずほフィナンシャルストラテジー常勤監査役
- 2011年 6月 退社





# うちのお宝

「ひと目みたい!」「コレは知らなかった!」、神社・仏閣には様々な宝物が隠されています。そんなお宝を逸話とともにご紹介します。

## 弓削神社

大阪府八尾市弓削町一三六



### 奈良時代の怪僧 道鏡の逸物



女帝の寵愛を受けた道鏡にちなんだ品が納められた宝物殿

創建約1300年の弓削神社。飛鳥時代、現在の八尾市は豪族、物部氏の勢力圏で、弓削神社は物部氏の祖神である饒速日命と宇麻志麻治命、天照大神を祀る。

弓削には物部氏に属した弓削一族が住んでおり、弓削りを業としていた。この弓削一族の出身で、奈良時代に法王の地位にまで上り詰めた僧侶が道鏡である。サンスクリット語を理解し密教に精通した道鏡は高度な知識人である一方、女帝の第46代天皇、孝謙天皇(後の第48代天皇、称徳天皇と同一人物)から厚

い信頼を得て位人臣を極めたため、「女帝の寵愛を利用して皇位を乗っ取るうとした極悪人」という歴史的評価を受けてきた。しかし、それゆえに後世に「本当に悪僧だったのか」という論議を呼び起こし、道鏡は今も古代史愛好家たちの心をつかんで離さない。弓削神社にも度々、道鏡の研究者やファンが訪れるという。

葛城山で苦行を積んだ道鏡は密教の呪術、如意輪法や宿曜秘法(占星術)を修め、孝謙天皇の病を治したことで政界に進出した。その後、長きにわたって女帝から重用されたのは、「道鏡は女帝と姦通しており、逸物が大そう立派だった」という説がある。これがまた、悪僧ぶりを実際立させているのだが、弓削神社の河野良二宮司は「いろいろな説があります。女帝に深く愛された偉大な人物だったと思います」と話す。弓削神社は25年ごとに正遷宮が



物部氏の祖神を祀る弓削神社

## 大澤山 久安寺

大阪府池田市伏尾町六九七

### 弘法大師作と伝わる版木

神亀2年(725)、聖武天皇の勅願で行基が開創。池田市は古くから交通の要衝であり、平安時代には近衛天皇、安土桃山時代には豊臣秀吉



がこの寺に滞在したことがあるという。平安時代初期に都から逃れて来た弘法大師空海が暮らしていたことがあり、真言密教道場として中興した。その頃は安養院と呼ばれていたが、保延6年(1140)に焼失。久安元年(1145)に再興された際、久安寺と名を改めた。

空海は弘仁7年(816)、

高野山の下賜を朝廷に願い出て、空海と親しかった嵯峨天皇はこれを勅許した。空海は東寺(京都市南区)で高野山の開創の準備を進める傍ら、学校を設けて一般の人々に



空海が彫ったと伝わる版木

学問を広めた。久安寺の国司禎相住職によると、「これが貴族の反感を買った」。天皇の信頼が厚く、民衆に慕われる空海に脅威を感じた一部の貴族が東寺襲撃を計画し、それに気付いた空海は1人の学者を伴って久安寺の前身である安養院に身を潜めた——というのが寺の伝承である。

空海が暮らした庵は、境内の御影堂が建つ場所にあったと伝えられている。近くには空海が錫杖で水を湧き出させた井戸「光明泉」があり、今も清水を湛えている。滞在中に毘沙門天、大黒天、弁財天の教えを人々に説き、「いろは歌」を作ったという。一般的にいろは歌の作者は諸説あるが、国司住職は「歌に込められた諸行無常といい、用字上の制約の中でまとめる才といい、作者は空海しかない」と考えている。

御影堂と回廊でつながる阿弥陀堂には、本尊の阿弥陀如来座像のほか、空海にまつわる品々が収蔵されている。中でも貴重なのは、空海が彫ったとされる長辺30センチほどの古い版木だ。毘沙門天の姿が彫られており、裏面には「慈蘭寺」の文字がある。久安寺の近くにあり、同じ

く空海を中興の祖とする慈恩寺のことで、空海は久安寺から慈恩寺に通っていた。字が読めない民衆に、この版木の絵を見せて教えを説いたのか。そんな空海の姿が浮かんでくる。



国司禎相住職



現在は御影堂が建つ場所に空海の庵があったとされる

## 神社やお寺は格好良くて リラックスできる

マーク・アンソニーさん(50)  
カナダ人教師



お寺や神社に行くのは、リラックスする時。木があるし、座る所もあるし、たまに芝生もある。いい感じじゃない?大きな石があちこちに埋まっていたり、建物の配置とか、デザインもとても気持ちいい。

家の近くの四天王寺(大阪市天王寺区)によく行くけど、夜、ベンチに座って月を眺めていることもある。塔の隣に満月が出ていたりすると、思わず写真を撮ってしまう。日本のイメージそのものの景色で、めちゃめちゃ格好いい。四天王寺は毎月、フリーマーケットをやっている、何でもあって面白い。外国人はそこで日本の古い物を見つけて買ったりしてる。びっくりするのは、すごい山の上にもお寺や神社があること。いったい誰がどうやって建てたんだろう。

## 仏像の芸術性に魅かれて お寺巡り

西典子さん(57)  
薬剤師



学生時代に仏像が好きになり、あちこちの仏像を見に行きました。信仰と言うより、仏像の芸術性に魅かれたんです。一番、好きな仏像は奈良の東大寺三月堂の日光・月光菩薩です。あのお顔を見ると心が落ち着き、平和な気持ちになります。イケメン仏像との出会いもありました。和歌山の道成寺にとってもハンサムな仏像があったんです。住職は「パキスタンで買ってきました」とのこと。だから彫りの深い顔立ちだったんですね。ポストカードを大切にしています。

インドを旅行した時、「日本の宗教は何ですか?」とよく聞かれました。日本のオリジナルの宗教って神道じゃないかと、今度は神道に興味湧き、いろいろ本を読みました。私は本地垂迹説がしっくりきました。神と仏の両方が生活の中に存在している日本人の心情を、うまく説明しているように思えます。

街の声を聞く寺社に一言

こ教が **言** の た!!

KORE GA IITAI!!

神道と仏教や、神社仏閣について、みんなどう思っているのでしょうか。関心がある人も、ない人も、様々な年代と国籍の人に率直に語ってもらいます。

## たまに行く スピリチュアルな場所

秋葉真里絵さん(28)  
エステティシャン

実のところ、お寺と神社の違いがイマイチ分かりません。お堅いイメージもあって気軽に行く場所ではないですね。初詣、お祭り、七五三ぐらいかな。でも、行くと背筋がピンとしてスピリチュアルを感じます。緑が少ない都会で、自然を味わえる場所でもあります。行った時は必ず参拝します。私にとって寺社はしょっちゅう行くのではなく、特別な時に特別な場所として行くから、日常を離れて居住まいを正すみたいな気分になるのかも。

伊勢神宮は3、4回、行きました。美しく立派でまた行きたいです。広島島の厳島神社の海から鳥居が突き出ているのも見てみたいです。



## 韓国ではお坊さんは 別世界の人。日本は...

ジョン・ジャヨンさん(33)  
韓国人留学生

韓国のお寺はほとんど山中にあって、お坊さんは結婚もせず、肉も食べない禁欲生活を送っています。韓国のお坊さんは「別世界の人」のイメージ。でも日本では人の生活圏にお寺があって、お坊さんは結婚して家族と一緒に地域で生きていますよね。お坊さんとの距離が近くお寺が生活に密着していると感じます。

神社はとても不思議な存在。韓国もお寺や教会はありますが、神社のような信仰の形はありません。神社はそれぞれ違う神様がいて、人は学業成就とか安産とか願い事によって神社を選んでお参りします。私も、伊勢神宮、出雲大社、大宰府天満宮など神社を巡るのが楽しみの一つです。



## 編集長のひとこと

長く守り続けてきた「伝統文化」は、時代のうねりの中で常に変化を遂げてきたからこそ長く残ったとも言えます。神社仏閣が持つ温故知新のドラマを伝えます。

編集長:和泉かよ子  
元毎日新聞 大阪社会部  
副部長



次号「寺社Now」発行は、  
2015年1月1日(木)の予定です。

# トレンドNow

今話題のトレンドの波は寺社界にもジワジワ押し寄せています!

トレンド  
発信



サイトに800のスペースが登録され、すべてのやりとりをオンライン上で完結する。  
【スペースマーケット】<https://spacemarket.jp>



正蓮寺は、レンタルスペースとして活用することで、ベビー教室や縁結び等、地域に開かれた取り組みを行っている。

## お寺の本堂貸し出します!? シェアリング・エコノミーが 世界中で急拡大!

サービス、空間、スキルなど有形無形のをネット上で共有し、必要な時に利用できるシェアリングエコノミーサービスが急速に広まっている。

その中でも注目を浴びるのは、空きスペースのマッチングサービス「スペースマーケット」。休遊スペースに目を付け、平日昼間の結婚式場やお寺、球場まで様々なスペースを1時間単位で貸し借りができるサービスを提供している。「お化け屋敷で街コン」、「古民家で会議」などこれまでにないスペース活用例にもインパクトがあり話題を呼んでいる。

実際に、同サイトに掲載されている正蓮寺(静岡県伊豆の国市)では、本堂が貸し出され神社仏閣ファン限定の婚活イベントが行われた。東京都では、お寺で企業の周年パーティーが盛大に行われるなど、お寺はイベント開催の場としても活躍の余地はまだあり、今後お寺のユニークなスペース活用が進みそうだ。

## ネオブームは仏教界にも到来!? 新感覚の精進料理が登場。

2014年、若者の間ではネオブームが起きているようだ。頭髪のサイドとバックをすっきり刈りあげた「ネオモヒンカン」やSNSを使いこなし独自のスタイルを貫く「ネオギャル」。

もともと「新しい」という意味合いをもつ「ネオ」という単語だが、仏教界にはネオ精進料理が誕生した。今年4月にオープンした日蓮宗大本山、池上本門寺の敷地内にあるガーデンレストラン「松濤園 櫻」は、メニューコンセプトを「NEO SHOJIN STYLE(ネオ精進スタイル)」とし、精進料理を現代風にアレンジして提供している。肉や魚も取り入れつつ、精進料理でよく使われる豆腐、麩、野菜などをたっぷり味わえるメニュー。日蓮聖人が好んだ「引き摺り豆腐」や池上本門寺が桜の名所として有名なことから「桜」にちなんだメニューもある。

また京都・桂離宮や茶道で有名な小堀遠州が作った4000坪もの庭園「松濤園」を臨みながら四季折々の味覚を堪能できる。



### 店舗情報

ガーデンレストラン「松濤園 櫻」  
住所:東京都大田区池上1-2-1  
池上本門寺朗峰会館1階  
TEL:03-6410-3681  
営業時間:11:00~16:00

<http://www.dynac-japan.com/syoutoen-sakura/>

※ディナーは完全予約制。できれば前日の17時までに予約を。  
ランチも人数が多い場合や、混み合う土日は予約が望ましい。

